



社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロット」

株式会社ロッテ

2025年10月24日(金)

## 福岡市、(一社)福岡市歯科医師会、ロッテ 「市民の咀嚼力向上事業推進にかかる協定」を締結

株式会社ロッテ(東京都新宿区 代表取締役社長執行役員:中島 秀樹 以下 ロッテ)は2025年10月22日(水)に、福岡市(福岡県福岡市 市長:高島 宗一郎)、一般社団法人 福岡市歯科医師会(福岡県福岡市 会長:吉兼 透 以下 福岡市歯科医師会)と「市民の咀嚼力向上事業推進にかかる協定」を締結いたしました。

三者が連携・協力し、福岡市民の歯及び口腔の健康づくりの推進に向けた取り組みを通じて、市民の健康的な生活の実現を図ります。



2025年10月22日(水)福岡市役所で実施された協定締結式の様子  
(左から) ロッテ 中村 貴宏、福岡市 高島 宗一郎市長、福岡市歯科医師会 吉兼 透会長

### ●本協定の主な内容

1. 「噛むこと」の大切さと正しい知識の普及啓発に関すること
2. 口腔機能の獲得、維持及び向上のための正しい知識の普及啓発に関すること
3. 福岡市が実施する咀嚼力向上事業に関すること
4. その他、上記の目的達成のため必要な事項に関すること

### ●協定締結式

1. 実施日 2025年10月22日(水)
2. 実施場所 福岡市役所
3. 出席者 福岡市 市長 高島 宗一郎  
福岡市歯科医師会 会長 吉兼 透  
ロッテ 九州統括支店 統括支店長 中村 貴宏

\* ロッテは、1948年の創業以来培ってきた「噛むこと」や「キシリトール」「咀嚼チェックガム」などを、様々なツールとして活用することで、福岡市民の歯と口の健康づくりに貢献していきます。

社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」



## ●福岡市での今後の主な取り組み

### ■オリジナルガムの配布（11月1日開始）

噛む活オリジナルガムを市内各所で配布！

| 配布場所    |         |
|---------|---------|
| 学校(小中大) | 幼稚園・保育所 |
| 飲食店     | 薬局      |
| 歯科医院    | オフィス    |
| 書店      | 市内イベント  |

100万個



カムカムパワーカード（全10種  
のうちどれか1種）付！

### ■歯科医院での咀嚼力チェック（11月25日開始）

噛む力に応じて色が変わる「咀嚼チェックガム」を使って、近所の歯医者(※)さんと、自分の噛む力を知ろう

※利用可能な歯科医院は別途リスト公開

### ■市内小売店でのポップ展開（12月上旬より順次開始）

コンビニエンスストアのガム販売コーナー等での噛む活FUKUOKAポップを展開！

その他、歯科医師による市民講座など…

## キックオフイベント

### ■噛む活FUKUOKA キックオフイベント in 天神

会場：岩田屋前きらめき広場／岩田屋西通り広場／三越前ライオン広場

日時：11月1日（土）10:00～16:00

内容：噛むことトークショー、オリジナルガムの配布、  
咀嚼測定ブース 等



MC 中上真亜子さん



ドゲンジャーズ ©DGN6



タレント ねおさん

社名の由来である  
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン  
「シャルロッテ」



## ●ロッテ 九州統括支店 統括支店長 中村 貴宏コメント

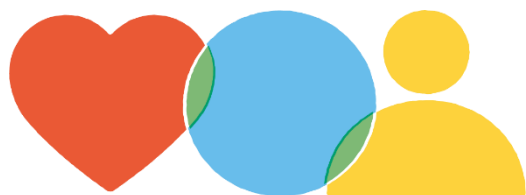
今回、福岡市が目指す「人生100年時代。よく噛むことで日々の生活をもっと豊かに。」の実現を図ることを目的に、福岡市、福岡市歯科医師会と三者協定を締結しました。

福岡市とは2022年より「オーラルケア28プロジェクト」にて咀嚼力アップ事業で参画させていただいて以来、福岡100パートナーズ企業としても登録させていただくなど、多大なご縁を感じております。

オーラルフレイル対策や、成人の方々を対象とした歯と口の健康啓発活動、幼児期の口腔機能の発達や歯の健康維持など、全年齢的な取り組みについて、ロッテ独自の強みや技術を活かし、皆様の健康づくりの推進に貢献したいと考えております。

当社のサステナビリティ目標「[ロッテ ミライチャレンジ 2048](#)」では、「噛むこと」による健康増進の普及を目標のひとつに掲げており、「噛むこと」と健康に関する研究と啓発活動を推進しています。また、キシリトールを用いた幼児期の歯の健康維持などの活動にも取り組んでいます。

### 6つのマテリアリティと目標



**ロッテ ミライ  
チャレンジ 2048**

創業100周年までに、未来のために実現したいこと



心身の健康



持続可能な  
調達



サーキュラー  
エコノミー



脱炭素



社会とつながる



人財

#### 2028年度目標

- 噛むことによる健康増進の普及に努め、咀嚼チェックガムによる咀嚼能力評価回数を年100万回以上に増やす

#### 2038年度目標

- 噛むことによる健康増進が当たり前の社会を実現する
- 製品・サービスをウェルビーイングに貢献できるようアップデートさせる

#### 2048年度目標

- ウェルビーイングに貢献する新たな製品、サービス、事業領域でしあわせな未来をつくる

## 参考資料 オーラルフレイルとは？

オーラルフレイルとは「お口のささいな衰え」のことを意味します。口腔機能のささいな衰えを放置したり、適切な対応を行わないままにしたりすると、栄養のバランスが崩れ、全身の衰えにつながると考えられており、“老化のはじまりを示す重要なサイン”として注目されています。

実際に、高齢者を対象に口腔機能をチェックし、継続的に調査をしたところ、オーラルフレイルの人は2年後の「身体的フレイル」、「サルコペニア」などの身体機能低下、そして4年後の「要介護認定」「死亡」のリスクが約2倍に高まるという結果※1が報告されています。

※1 出典：Tanaka et al. J GerontolA Biol Sci Med Sci. 2018;73(12):1661-1667